

令和7年度実施 指定管理者モニタリングシート

施設の概要			
施設の名称	愛荘町愛知川駅コミュニティ施設	施設所管課	商工観光課
指定管理者名	一般社団法人 愛荘町観光協会	選定方法	公募
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日（5年度目）	点検日	令和7年6月
施設設置目的	愛知川駅利用者の利便性の向上及び地域情報の発信、地域に根差した文化振興のため		
施設規模	・愛知川駅コミュニティハウス 276.69㎡ （売店、ホール、郷土物産展示場、休憩室、ギャラリー、便所、花壇） ・愛知川駅駐車場 122.43㎡		
業務概要	・町内及び近隣市町の観光情報サービスに関すること。 ・特産品等の展示および販売に関すること。 ・文化芸術等の展示に関すること。		

収支状況および利用状況						
	① 令和4年度	② 令和5年度	③ 令和6年度	対前年度増減		過去平均
				①・②	②・③	
収入（千円）	9,260	9,283	10,183	23	900	9,575
指定管理料	7,544	7,544	7,544	0	0	7,544
使用料	132	120	120	▲ 12	0	124
その他	1,584	1,619	2,519	35	900	1,907
補助金等	0	0	0	0	0	0
支出（千円）	8,944	9,236	10,127	292	891	9,436
利用人数	14,631	18,541	18,513	3,910	▲ 28	17,228

自己評価および施設所管課評価		
指定管理者	自己評価	入込客数は前年並みの入込客数で推移しました。販売商品売上は前年より増加したものの売上数の約4分の1が学生によるものであり客単価が伸びませんでした。季節商品は認知度が上がったため順調に推移しました。ただ人件費等の上昇により収益を上げるのに苦労した1年でした。
	今後の目標	今後、町内外で開催される催事販売等に積極的に参加していき客単価の高いびん手まり関連の商品をより一層PRし売上の増加・収益の増加に努めます。ギャラリー展示については色々なジャンルの展示を行い多くの方に足を運んでもらえるよう工夫していきたい。
施設所管課	所管評価	入込客数が微減、諸収入については増加したものの、入込客数については、コロナ以前には戻っていない。観光案内等についてもOJTを通じて、トレーニングされていることから適切な運営をされている。
	指導事項等	コロナ禍以前の入込客数に回復していないことから、情報発信の強化等を実施されたい。また、町内事業者等と連携し、町特産品等の効果的な展示・販売に引き続き努められたい。

総合評価（指定管理者選定審査委員会）	
C（良好）	適切に管理運営されていると評価する。利用人数は昨年度からほぼ横ばいであり、コロナ以前と比較しても少ないため、要因を分析し、施設の魅力向上と情報発信にいつそう取り組まれることを期待する。